

# 松田鉄雄メモリアルコンサート 秋田公演

大館市出身のヴァイオリン製作家である故・松田鉄雄氏に敬意を表した演奏会です。  
松田氏が生前ふるさと大館に贈った4台の楽器の音色を  
ハナミズキ室内合奏団による弦楽四重奏でお楽しみください。

《主 催》秋田県  
《企画制作》ハナミズキ音楽事務所  
《演 奏》ハナミズキ室内合奏団



Violin 小川有紀子



Violin 平松典子



Viola 村井薫



Cello 中村隆人

2023年 1月 22日 日

午前の部 10:30 開演 (10:00 開場) 12:00 終演予定  
午後の部 15:00 開演 (14:30 開場) 16:30 終演予定  
アトリオン・ミニコンサートホール

2023年2月25日(土)  
ほくしか鹿鳴ホール(大館市民文化会館)  
2023年2月26日(日)  
由利本荘市文化交流館カダール

## プログラム

- I. エルガー 愛のあいさつ
- II. 懐かしい唱歌 (山の音楽家 赤とんぼ、うみ、紅葉)
- III. 宇宙戦艦ヤマト
- IV. 銀河鉄道 999
- V. グリーグ トロルドハウゲンの婚礼の日
- VI. J. シュトラウス 鍛冶屋のポルカ
- VII. エルガー 朝の歌  
～休憩～
- VIII. チャイコフスキー 第1番 D-major

松田さんとのやり取りの中で、エルガーの愛のあいさつがお好きと言われていました。「小川さんの愛のあいさつ、いつか生で聴きたいね」とおっしゃっていただきました。前半はそのエルガーで始まり、幼少期からきくと耳にしていたであろう唱歌から私なりに松田さんの人生をなぞりました。後半は、2楽章にアンダンテカンタービレが入っている名曲を全楽章。秋田の土地にチャイコフスキーの和声の温もりや3楽章の動きが合うと思います。

小川有紀子

入場料金 《全席自由席》

前売 3,000 円(税込)

※当日 3,500 円 ※未就学児入場不可

プレイガイド (1/22 秋田公演のみ)

秋田アトリオン事業部

TEL. 018-836-7803

※電話予約承ります (要会員登録・お一人様5枚まで)

1/22 秋田公演 秋田アトリオン事業部 018-836-7803

《お問い合わせ》(年中無休 9:00-17:30) ※ただし年末年始を除く  
秋田市中通 2-3-8 アトリオンビル 4F [HP] <https://www.kosei-buil.co.jp/atorion/>

※この演奏会は新型コロナウイルス感染防止対策を実施して開催します。ご入場の際には、マスクの着用など感染防止対策にご協力をお願いいたします。詳しくは 秋田アトリオン事業部までお問い合わせください。



### 松田鉄雄（まつだ・てつお）／ヴァイオリン製作家

1945年5月1日、秋田県大館市（旧・田代町）に生まれる。大館鳳鳴高校を卒業後、東京都内の工房でギター製作に従事。その後、楽器製作の本場であるイタリア（クレモナ）に渡り、弦楽器製作を学んだ。1982年ストラディヴァリ国際ヴァイオリン製作コンクールに入賞。以降受賞歴多数。2015年には自らが楽器製作を学んだ地、クレモナで開催される3年に一度のコンクール「トリエンナーレ」で審査員を務め、国内外での評価を確固たるものにした。2017年には、楽器製作を通じて日米の相互理解に貢献したとして外務大臣表彰が贈られた。晩年は故郷・大館への思いが強く、自ら製作されたヴァイオリン2台、ヴィオラ1台、チェロ1台、合計4台の楽器を大館市へ寄贈し、弦楽器文化の普及振興に貢献されていた。2022年10月、病気のため死去。享年77歳。

## プロフィール



### 小川有紀子（おがわ・ゆきこ）／ヴァイオリン

大阪府箕面市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。東京藝術大学首席卒業、英国王立音楽院の大学院を首席卒業。第36回全日本学生音楽コンクール西日本大会中学校の部第1位。第58回日本音楽コンクール入選。第1回東京現代音楽祭室内楽コンクール第1位、併せて第1回朝日現代音楽賞を受賞。第7回東京国際音楽コンクール室内楽部門第2位、併せてルフトハンザ賞を受賞。英国王立音楽院の大学院へ留学、英国王立音楽院コンチェルトコンクール第1位、ハイドントリオ賞を受賞、メンデルスゾーン協奏曲コンクール第2位、当時の音楽院院長で世界的なチェリストでもあるリン・ハレル氏と数回にわたって室内楽を共演。朝日現代音楽賞受賞記念リサイタル。第28回ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第4位、ジュネーブにて受賞者コンサートに出演。ロンドン・セント・ジェイムズチャーチにてリサイタル。京都アマティホール、四日市四郷地区文化センター等にてリサイタル、NHK-FM リサイタル、竹ノ塚レクチャーコンサート出演。東京文化会館小ホールにて東京でのデビューリサイタル。ヴェルディ文化振興財団より年間最優秀演奏者賞「マイスター」を受賞。日本演奏連盟 山田康子奨励・助成を得てカザルスホールにてリサイタル。2001年仙台フィルハーモニー管弦楽団入団。セレーノ弦楽四重奏団で原村音楽セミナー「緑の風音楽賞」受賞。緑の風音楽賞受賞記念リサイタル。2017年『小川有紀子リサイタルシリーズ』スタート。これまでに、ヴァイオリンを東儀幸、矢嶋佳子、日高毅、澤和樹、ジョルジュ・パウクの各氏に師事、室内楽の指導を岡山潔氏に受ける。筑波大学附属盲学校高等部特別非常勤講師を1999年～2003年まで、オホーツク紋別音楽セミナー講師を2016年まで務めた。また、2008年～2016年まで東京藝術大学非常勤講師を務めた。現在、仙台フィルハーモニー管弦楽団第2ヴァイオリン副首席奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団メンバー。ハナミズキ室内合奏団主宰。ハナミズキ音楽アカデミー主宰。ヴァイオリン Jr. 倶楽部主宰〈気仙沼・岩沼〉。松田鉄雄ヴァイオリンクラブ音楽監督兼講師。



### 平松典子（ひらまつ・のりこ）／ヴァイオリン

仙台市出身。4歳よりヴァイオリンを始める。京都市立堀川高校音楽科を経て桐朋学園大学演奏学科卒業。ヴァイオリンを庄司恵子・立田あづさ・（故）久保田良作・菊池恭江の各氏に師事。ヤマハフレッシュコンサートにてリサイタルを開催。仙台フィルハーモニー管弦楽団山形交響楽団をはじめ首都圏のオーケストラの客演奏者を務める。また、さまざまな室内楽コンサートなどにも招かれ多くの演奏家とも共演している。東日本大震災復興支援コンサートや学校・病院でのコンサートなど、仙台・山形を中心に東北に根差した音楽活動を積極的に行うほか、後進の指導も行っている。宮城県芸術協会会員、同協会主催音楽コンクールヴァイオリン部門審査員、アトリエミュー・ミュージックスクール講師、ハナミズキ室内合奏団メンバー。



### 村井薫（むらい・かおる）／ヴィオラ

東京都立芸術高校、愛知県立芸術大学卒業。在学中日本室内楽アカデミー若手芸術家の為のオーディションにてカルテットで奨励賞受賞。名古屋二期会オペラにてアカデミー管弦楽団コンサートミストレスを務める。草津国際アカデミーに室内楽奨学金を受け度々参加。ヴァイオリンを瀬戸瑤子、沢和樹、霜佐紀子、山田圭子、長谷川孝一ほか各氏に、ヴィオラをミロスラフ・セフノウトカに師事。日本女子大学附属高校講師、都立芸術高校講師（2002～2017年）を経て現在フリー奏者としてソロ、室内楽、オーケストラ等で演奏活動を行うほか、アレクサンダーテクニック教師としても各地で教えている。



### 中村隆人（なかむら・りゅうと）／チェロ

桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」にて7歳よりチェロを始める。常盤木学園高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部チェロ科卒業。第9回パッパホール音楽コンクール優秀賞。第23回日本クラシック音楽コンクール全国大会最高位（第3位）など受賞歴多数。2018年プロジェクトQ第16章「若いカルテット、バルトークに挑戦する」に出演。同年5月に母校の仙台育英学園秀光中等教育学校の芸術鑑賞会にて山形交響楽団とハイドンのチェロ協奏曲を共演する。2019年桐朋学園大学主催第102回室内楽演奏会に出演。これまでにチェロを間瀬利雄、高橋咲子、岩井雅音、毛利伯郎の各氏に師事。室内楽を藤井一興、徳永二男、毛利伯郎、山崎伸子、エマニュエル・ジラルの各氏他、数々の著名な演奏家から指導を受ける。2021年4月、仙台フィルハーモニー管弦楽団にチェロ奏者として入団。